

久喜菖蒲ロータリークラブ週報



活気あふれる
ロータリーを通して
「人づくり
そして奉仕」

2015年 5月 14日(木)
2037回例会 No.42



国際ロータリー第2770地区
ガバナー 濱野 英美
～ロータリーは人づくり
そして奉仕～

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：三高サロン 久喜市久喜中央4-9-83
事務局：久喜市久喜中央1-5-32 ツジヤビル3F
会長 尾崎 敏彦 幹事 金田 仁志
会報委員 鈴木弘道・多田和男・高木学・新井博

点鐘 手に手つないで斉唱
四つのテスト唱和

〔会長挨拶〕 尾崎敏彦会長

「Light Up Rotary」
ゲイリー C.K. ホアン RI 会長



皆様今日は、米山奨学生、監立明君ようこそ。

昨日、今日と暑い日が続きます。今年は冬から夏にと春がないように思いますが、皆さんいかがでしょうか。

ネパール地震が再びM7.3、死者 100 人弱との報道がありました。先週の理事役員会において支援金支出を決定させていただきました。

本日の卓話者、人生経験豊富な福田喜美夫さんよろしくお願いたします。

〔お客様紹介〕 黒須久雄 SAA

米山奨学生 藍 立明 (ラン リツメイ) 中国山東省 日本工業大学 機械システム工学

ご挨拶：藍 立明様



皆様今日は、藍立明です。中国山東省青島出身、日本工業大学大学院機械システム工学2年生です。先日、米山奨学生のロータリー入学式に参加しました。他の奨学生は日本語がとても上手でした。勉強不足を感じました。これからもよろしくお願いたします。

〔委員会報告〕

*雑誌委員会 大塚 勉委員 ガバナー月信のご案内



P13 韓国3750地区にインターアクターと尋ねて「インターアクト海外研修(韓国)」報告
地区青少年育成・インターアクト委員長 進藤和夫 (久喜菖蒲 RC)

P21 「東日本大震災南相馬復興支援チャリティーコンサート」報告 久喜菖蒲 RC 加藤久雄

*社会奉仕委員会 新井 博委員 「ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動」参加について



日時 2015年5月31日(日) 午前8時から(少雨決行)

清掃場所 久喜駅東口～旧ガソリンスタンド(東口大通り)

集合場所 中落堀川東口公園

*親睦活動委員会 進藤和夫副委員長 最終例会「親睦ゴルフ・観光」のご案内



日時 2015年6月25日(木) ゴルフ・観光 (貸切りバス) 参加費：5,000円

集合場所・時間：菖蒲あやめ会館 6:50 出発 久喜駅西口 au 前 7:20 出発

例会：和風れすとらん おかの 18:00 開会 (詳細は配布資料御参照下さい)

〔卓話〕 福田喜美夫会員



皆さんこんにちは、本日の卓話これからの人生についてお話しさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。

「ただ生きているだけの長命は 悲しい。長生き・必ずしも幸せにあらず
短命は・本人の不幸・長命はまわりを不幸にするかもしれない。」

～有終の美の会～

人間が人間であるとの基は 尊厳と自由です。しかし昨今の現状は、人間を人間として認めない方向に進みつつあります。

我が国には 古来、補陀落渡海（ふだらくとかい） {舟で西の海へ漕ぎ出す} や姥捨て山 などと云われる 自死を選び取る文化がありました。他人の力や医療で生き延びるのは、真の意味で生きることには、なりません。老醜をさらしたくない。周囲に迷惑をかけたくない。そう望んだとき速やかにして、その実行に移せること・・・私たちは、私たちの旧き良き伝統を守りながら新しい方法でそれが叶えられる様、尊厳死を一步すすめて、それをここに提示いたします。

- 1…自死とその日、決め、その実行を認める。（決行日を、再新することは、何度でもさしつかえない）
- 2…自死に最適の方法を決め、関係者は、その便宜をはかる。

（医者による薬剤の処方、薬局による薬剤の販売など）

- 3…関係者は、自死者の最期を看たり、その始末をする。（役所への届け、埋葬など）

——以上3点を一括して自死法として認めたい。これが私たちの切なる希望であります。

自死するには、十分な気力と体力が、必要です。もはや、これまで、と、自分の限界を覚った者の希望の芽を摘まないでください。自己制御（セルフコントロール）の、出来ない人は、人ではないと、いう観点に立って、私たちの考えに賛同される方の入会をお待ちしております。

会員数のまとめり次第、公的機関へ、この立法と制定を、はたらきかけます。

西暦 2004 年 1 月 1 日

有終の美の会（ハッピーエンド）

設立発起人代表 福田 喜美夫（60歳）

～残りの日々～

心の欲する儘に 矩を越えず

古希を迎えて 余生 十年 十度の春 三千六百五十二日 体を労わり 大事にし 健康に留意して 充実して日々を送ろう。残された時間は 自分のため 家族のために 費やす 乞われれば 己の器量の範囲で 西に走り東に走り 知恵を貸し 手助けをする。好きな物だけを喰い 嫌な物は避ける。正を貫き 邪を侮り 耳に順う 清濁合わせて飲まず ソロバンを容れず 人身の 掌握、収攬は 横に置く気儘に 無理せず 我慢せず 努力せず ブレずに 我が道を行く。空を飛び 水に浮かび 地を走る気の遠く成るような年月が造りだした風景 先人たちが残してくれた建造物 至る所に歴史が有る。 自然が写し出す一瞬の映像を求め その感動 醍醐味を味わいたく 旅へ出る。花を追いかけ 木々を手入れし 四季に訪れる野鳥の姿や鳴き声を楽しみ 日々 自然の息使いを感じながら 田んぼや土手を 犬を伴に散歩する 池に落ちる滝の音は 耳を和ませてくれ 紅鯉の泳ぎは無心にして くれる美術 音楽 芸術 芸能 スポーツ 知らない世界を垣間見て 少しでも体験したい。

正統な書を好み 墨を擦る歴史の点と点を 小説が結び その時代に引き入れてくれる。

暖かい季節は ゴルフに汗を流し七十歳にして 九十を切り 健康と気力を維持しつつ 七十七歳で百を切る。雪の積もる頃は スキーを履いて いろいろなゲレンデを周る孫たちを先頭に 山頂から滑り降りたい 爺は付いて行けるかな？七十二歳の夏は 上の孫達六年生になる 一族で海水浴へ行き

冬は白銀に舞う 袖 触れ合うのも多少の縁 もう一度会い 昔話に花を咲かしたい 懐かしい人達
毎年数人の方々と会い 酒を酌み交わし 旧交を温めたい お別れかな？身のまわりの物は 少しず
つ整理し 写真は数枚に減らし 遺書を書く。代々 我が家の十五才になる男子は 丹沢連峰の大山に
有る阿夫利神社へお参りに行く。八十歳に成った時は 十五才の孫たちと一緒に登り参拝するのが 最
後の目標である。それで 人生 スゴロクのあがりかな。

有終の美を求めて 西暦 2013年 3月 4日 平成 25年 3月 4日 残り (3590日)

常楽院観書喜動居士 西暦 1943年 昭和 18年 3月 4日誕生 70歳 福田喜美夫

～思い浮かぶままに～ 古希を迎えて思う

- *また一人 友や 知人が消えてゆく 自愛 せねばと 古希を むかえて
- *思い出が アルバム整理を じゃまを する 懐かしいあの日 いま 甦り
- *今日も また 鳴らぬ 携帯 持ち 歩き 掛ける ことなく 充電を する
- *捨てられぬ 会社 この世に いない人 名詞の 山は もうひとつ ある
- *惜しまれて 満足して 椅子を 去り されど 頼りにされず 役に 立たつことも 無く
そして 忘れられて 影も薄れ やがて 邪魔にされる日々 ベットだけが 待っている
- *体力 気力 精力 衰えて 髪の毛 酒量 貯金 減り 皺 薬 診察券 物忘れ 増え
ゴルフ 運転 下手になる 夜の帝王 今は 浦島太郎
- *行く先 は冥土の方が 合っている クルーの 客は 爺と婆 たち
- *歳暮 減り 喪中の ハガキ 来るばかり 丁寧に 書く 年賀状かな

～旨い酒 飲めるうちに～

袖振り合うも 多少の縁

物語は 夕日が 子や孫への期待と取り越し苦労を照らしながら紅く大きくなり傾いてきました。
有終の美を望みつつ頁をめくります。 平均健康寿命が70.49歳だそうです。

71歳になりました。健康に感謝し 周りに流される儘に 毎日を楽しんでいます。
幸いにして 一応 心身ともに 健全と 本人は思っています。気力、精力、酒量は落ち 体力、
運動神経、記憶力は 衰え目や耳は遠く、尿は近く 血圧は高く、体温は低く 口だけは 達者にな
りました。数種類の薬の世話になり 体に良いと云われる物は使い 体調を維持管理しています。

今までの人生を 振り返り 噛みしみながらゆっくり思い浮かべますと

机を並べ学び遊んだ幼馴染 生意気盛りのワルガキドモ 趣味を 一緒に楽しむ お友達
道楽が 同じ方向に行く悪友 家業の仕事上で知り合い 永年親しく交際している方々
いろんな 縁 場所 偶然の出会いは 生涯の知己を与えてくれました。
歴史の一刻を 共に過ごした人々と 互いに 元気な うちにもう一度 旨い酒を飲み交わしながら
昔話に花を咲かしたいと願っています。

年寄りの冷や酒 ならぬ 冷たいビール に 熱燗で

十年 二十年 三十年 四十年 五十年 六十年 そんな懐かしい以前に タイムスリップしてみ
ませんか？

目を閉じて終ってから お線香での お別れは 虚しいです。
線香より 旨い酒が良い いい もう一度ではなく 二度 三度 を祈って～～～

西暦 2014年 3月 4日 残り (3225日)

常楽院観書喜動居士 福田喜美夫

～ポジション～

与えられた所で 義務と責任を果たした 短く成ったロウソクは 周りを温かく明るくしながら 時々パチパチして 今日も燃え続けている。

政(まつりごと)は 避け 商いの道を一筋に七十年走って来た。 陽は傾きかけてきた 運転を替わり 明るい内に宿を探して 温泉に浸かり 湯揚がりに冷たいビールを 飲み 熱燗で好きな物を食べ 前金を払いマッサージに掛かりながら子や孫達の 取り越し苦労や期待を 夢に見ながら 眠り着くとしよう。

納税をして国を富ませ 三人の子供達を育て人口を増やし 国民の義務は果たした。

生まれ育った環境 自分の性質を考えたら 政治家は 向いてないだろう。

五代目の長男に生まれて 何も疑問も持たずに 家業を継ぎ 呉服の業界を泳ぎまわってきた。面白かった 楽しかった 狭い世界だが いろいろな所 物 事 歴史を 吸収し 勉強して知識を得た。

産地 問屋へは いろいろの提案をもした 商品を見付け 独特の販売方法を編み出して 他に追従を許さなかった。充実した日々 満足感に浸り 責任は果たした。引き際を考える。

待望の男子に恵まれ 席を譲る。六代目の看板と格式を背負い 運命に従い 己の身丈に合った生涯が 終わろうとしている。家業の商売は 四代目五代目そして自分は性格的に 合って無いと思う。長男の宿命か？

一男二女を儲け 親として 充分過ぎる愛情を注ぎ育て 結婚をさせた。

それぞれ 良き伴侶と巡り会い 子に恵まれ 家庭を築いている。

父母 両親には 町一番の親孝行をしたと自覚しているし 尽くした。

あの世で 子や孫 ひ孫達を見守って微笑んでいるだろう。

たった一人の妹には 兄として面倒をみて見守っている。

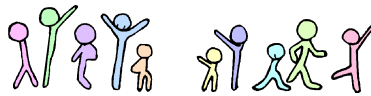
庶民 長男 夫 父親 一家の長 として それぞれの椅子に座り成す責任を果たした。

聖人 偉人 の教えを 遠くに眺め 大きな不満の中 小さな幸せに 満足して

平凡な生涯を 一日一日を過ごしている。

西暦2015年3月4日 残り(2860日) 72歳 福田 喜美夫

ありがとうございました。



〔幹事報告〕 金田仁志 幹事



*次回例会案内: 5月21日(木) 通常例会 尾崎会長の卓話です。 皆さんの参加をお願いいたします

〔スマイル報告〕 黒須久雄 SAA



☆福田さん卓話よろしく: 尾崎敏彦・金田仁志

☆バングラディッシュへ行って来ました: 林明 ☆欠席のお詫び: 正倉勝治

(敬称略・順不同)



本日の合計	¥19,000
累計	¥1,659,000

〔出席報告〕 出席委員会 高木 容委員長



	定員	免除	出席	M U	欠席	出席率
本日出欠	53	10	23	8	12	72.09%

点鐘